

城陽市

歴史と未来をつなぎ、人をはぐくむ緑のまち・城陽



井手町

詩歌にもうたわれた眺めのよいまち



木津川市

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川



山背古道の歩き方



山背古道散策は先を急がない旅。
古き良き時代の足跡をたどりながら、
のんびり歩きたいものです。

山背古道とは

歴史と出会い
自然とたわむれる道・
山背古道

山背古道は京都府南部の城陽市、井手町、木津川市の3つの市町にまたがる全長約25kmの散策道です。

南山城の山ぎわをゆるやかにうねるように続くこの小径には、JR奈良線と木津川がほぼ並行し、沿道にはのどかな里山の風景が広がります。ひと足伸ばせば、見どころが多いのも山背古道の特色。梅林や茶畑、ホタルの飛び交う水辺など豊かな自然の風物にふれたり、邪馬台国の謎を秘めた史跡、山城の国一揆の舞台になった集落、街道を残す町並みなど歴史への好奇心を掻き立てる場所を訪ねることができます。

どこか懐かしい風景の中にいろいろな出会いと発見があるのが山背古道を歩く最大の魅力なのです。



出発前に準備すること

古道にでかけるときは
歩きやすい格好で



山背古道へは動きやすく、汗を吸いやすい素材の服装で出かけましょう。長距離を歩くことになるので靴ははきなれた歩きやすい靴、できればウォーキング用のシューズを用意するとよいでしょう。帽子をかぶると、暑さ・寒さ対策になります。

お弁当を食べるスポットはたくさんあるので、お弁当と水筒は持って行きましょう。古道近くの飲食店や商店に寄り道するのも楽しみの一つです。

またゴミ袋を持参して、自分が出したゴミは必ず持ち帰るようにしましょう。